

令和元年度「文化庁日本語教育大会・東京大会」

| 第1日目 9月7日(土) | |
|---------------------|---|
| 時間 | 内 容 |
| 13:00 ～ 13:10 | 開催挨拶 (文化庁) |
| 13:10 ～ 14:15 | 日本語教育に関連する外国人施策等について (関係省庁) |
| 14:15 ～ 14:35 | 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会の審議状況の説明 |
| 14:35 ～ 14:50 | 休憩 |
| 14:50 ～ 15:20 | <p style="text-align: center;">空白地域における日本語教室設置とコーディネーターの役割 ～石川県中能登町における日本語教室空白地域解消推進の取組から～</p> <p style="text-align: center;">福永 理夏 (中能登町教育委員会) 今井 武 (公益財団法人石川県国際交流協会)</p> |
| 15:20 ～ 17:00 | <p style="text-align: center;">パネルディスカッション 最近よく聞くCEFRって、何のこと?～日本語教育における活用を考える～</p> <p>現在、文化審議会国語分科会日本語教育小委員会では、「論点3 日本語教育の標準」について議論し、日本版CEFR(仮称)の策定に向けた検討を行っている。国内の日本語教育の各分野では既に「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」を参考に、スタンダードや参照枠を作成したり、CEFRの理念を参考とした教育実践が行われたりしているが、一般的にはまだ十分に理解されているとは言えないのではないだろうか。CEFRや日本語能力に対する理解を深めていただけるよう、各分野の事例を紹介するとともに、今後の検討に向けた意見交換を行う。</p> <p style="text-align: center;">進行: 松岡 洋子 (岩手大学) 報告: 大木 充 (京都大学名誉教授) 築島 史恵 (独立行政法人国際交流基金日本語国際センター) 金田 智子 (学習院大学)</p> |
| 17:00 | 閉会 |

| 第2日目 9月8日(日) | |
|---------------------|--|
| 時間 | 内 容 |
| 10:00 ～ 12:00 | <p>①「日本語教育人材のキャリアパス～現場で活躍する先輩に直接聞いてみよう！」 ※前日のプログラム終了後、会場で申込みを受付</p> <p>②文化庁日本語教育事業 パネル展（日本語教育人材養成・研修カリキュラム開発等事業、地域日本語教育実践プログラム、地域日本語教育スタートアッププログラム）</p> |
| 12:00 ～ 13:30 | <p>文化庁日本語教育事業 説明会（12:00～13:00） 「IT・通信による日本語教育～ちょっとのぞいて触ってみよう！～」（12:00～13:30）</p> |
| 13:30 ～ 15:30 | <p>日本語教育テーマ別実践報告会 ※要事前申込み</p> <p>【第1分科会】Can-do Statements から始まるこれからの学習，評価，そして実践 ～介護，就労，「生活者としての外国人」に対する活用事例から～ 進行：島田 めぐみ（日本大学大学院） 報告：西郡 仁朗（首都大学東京） 谷山 慎一（学校法人服部学園 YAMASA 言語文化研究所） 入江 友理（名古屋大学 とよた日本語学習支援システム）</p> <p>【第2分科会】新時代を前に今語ろう，日本語教育の「あの時」 ～日本語教育の転換期をひも解く～ 進行：田中 祐輔（東洋大学） 報告：田中 久光（株式会社凡人社） 尾崎 明人（名古屋大学/名古屋外国語大学名誉教授） 春原 憲一郎（公益財団法人京都日本語センター京都日本語学校） 奥田 純子（コミュニケーション学院）</p> <p>【第3分科会】地域日本語教育において何を「体制」と呼び，どう整備するか ～行政と専門家の連携から見る今後の展開への示唆～ 進行：土井 佳彦（NPO 法人多文化共生リソースセンター東海） 報告：遠藤 知佐（公益財団法人兵庫県国際交流協会） 辰野 聡（長野県県民文化部国際課） 藤井 美香（公益財団法人横浜市国際交流協会）</p> |
| 15:30 ～ 15:45 | 休憩・移動 |
| 15:45 ～ 16:30 | テーマ別実践報告会報告・総括 |
| 16:30 | 閉会 |